

## <クラブ評価>

NI.		th sta
No	項目	内容
1	育成支援	翌月の利用予定を学校行事と摺合せして作成、配布・回収して翌月利用予定表を作成し、町内の見守り隊・学校に配布して安全に下校出来るようにしている。 見守り隊の当番表を貰って齟齬が起こらないように配慮。
2	配慮を要する子どもへの対応	配慮を必要とする生徒が卒業したので、対応は特になし。
3	運営体制	監査の方に記録書類を精査して頂いている。また、税務処理は会計事務所に委託。町内活動には積極的に参加し、その機会に広報できるようにしている。
	学校及び地域・保護者との 連携	学校内にクラブが有るのが幸いして、事あるごとに校長・教頭先生に相談・報告させて頂いている。担任先生が顔を出されることも有る。保護者にはお迎え時に出来るだけ会話するようにし状況報告している。
5	施設及び設備・衛生管理 及び安全対策	日々、児童が来所する前に掃除と点検を済ませている。点検は チェック表に基づき全体を歩く。机、道具、玩具は触ったものは消 毒タオルで毎回拭いている。子供が分散して遊んでも、手分けして 状況を見るようにはしている。
	訓練実施回数	2回
6	質の向上	支援員の研修も出来るだけ出ているが100%参加にはほど遠い。保護者からアンケートを頂き率直な意見も聞かなければならないが、これもまだ出来ていない。意見箱は連絡先も各種記入して置いてあるが、今のところ意見・質問は無く、記入しやすい工夫が課題である。
	1人当り研修参加回数	2.5回
7	青少年の健全育成に向け た取り組み	上級生が下級生をいたわる心を持つように指導。
	フローラルこまつ推進団体	0
	ボランティア活動実施回数	0回